

BCPの取組

1. 道の駅「朝霧高原」BCP(案)の概要

○災害時に施設が機能するために、令和2年3月に道の駅「朝霧高原」のBCPを策定。

(参考) 道の駅「朝霧高原」BCP(骨子)<令和2年3月作成>

(BCPの構成)

1. はじめに

- 1.1. 基本方針
- 1.2. BCPの策定・運用の体制
- 1.3. BCPの発災後の運用期間

2. 基本的な考え方

- 2.1. 大規模災害発生時の基本方針
- 2.2. 大規模災害発生時の重要業務
- 2.3. 発災時の重要業務の実施フロー
- 2.4. 現状の把握
- 2.5. 被害想定

3. 災害時の重要業務の行動計画

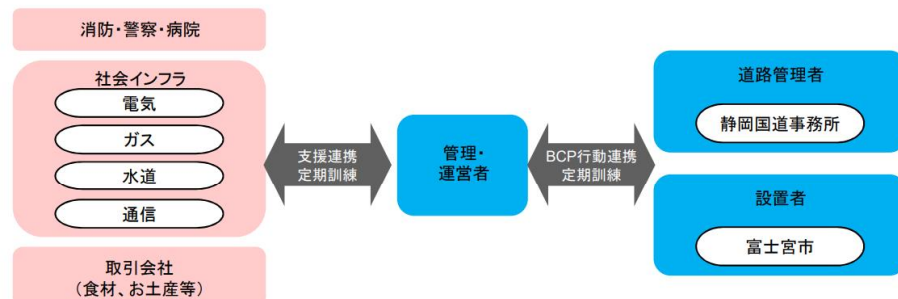
- 3.1. 従業員・訪問客の安否確認
- 3.2. 負傷者の救急・救命
- 3.3. 避難スペースの確保・誘導
- 3.4. 防災用備蓄の搬出、避難者への配布
- 3.5. 設備の被災状況の確認
- 3.6. 消火活動
- 3.7. 関係各所への情報伝達
- 3.8. 周囲への情報提供
- 3.9. トイレ、非常用発電機の起動
- 3.10. 災害支援スペースの確保

4. 定期訓練

5. その他

※道の駅「朝霧高原」の管理・運営者、設置者である富士宮市及び道路管理者である国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所において作成

1.2.BCPの策定・運用の体制



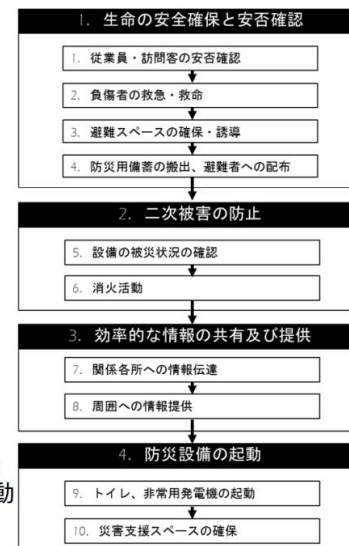
2.1.大規模災害発生時の基本方針

- ・ 生命の安全確保と安否確認
- ・ 二次被害の防止
- ・ 対外的な情報の発信及び共有
- ・ 防災拠点としての機能開始
- ・ 一次避難施設としての開始

2.2.大規模災害発生時の重要業務

- 1) 従業員・訪問客の安否確認
- 2) 負傷者の救急・救命
- 3) 避難スペースの確保・誘導
- 4) 防災用備蓄の搬出、避難者への配布
- 5) 設備の被災状況の確認
- 6) 消火活動
- 7) 関係各所への情報伝達
- 8) 周囲への情報提供
- 9) 災害用トイレの設置、非常用発電機の起動
- 10) ヘリポート、災害用備蓄スペース、災害活動車両用の駐車スペースの確保

2.3.発災時の重要業務の実施フロー



(引用)第2回「道の駅」第3ステージ推進委員会

2. 道の駅「朝霧高原」におけるBCPの取組状況

○令和2年3月に道の駅「朝霧高原」のBCPを策定後、BCPの実効性を高めるために、R2.3、R4.9、R5.11に防災訓練を実施。

○前回検討会でのご意見を踏まえ、BCPを令和5年2月に更新。

■BCPの取り組み状況

年月	実施内容
R2.3	BCP策定 (基本方針、基本的な考え方、災害時の行動計画等を記載)
R2.3	防災訓練実施 (安否確認、設備被災点検、被災状況伝達、非常用電源立上げ、災害用トイレ設置訓練等を実施)
R4.9	防災訓練実施 (安否確認、避難誘導、設備被災点検、被災状況伝達、非常用電源立上げ、災害用トイレ設置、消火訓練等を実施)
R5.2	BCP更新
R5.11	防災訓練実施 (安否確認、避難誘導、設備被災点検、被災状況伝達、非常用電源立上げ、災害用トイレ設置、消火訓練等を実施)

■R6年度 防災訓練計画概要

■ 予定日時 令和7年2月17日(月) 午前

■ 参加予定

株式会社富士山、富士宮市
静岡国道事務所、静岡県
静岡県警察本部
富士宮市消防本部

■ 訓練内容 (1) 安否確認、避難誘導
(2) 設備被災点検
(3) 被災状況伝達
(4) 非常用発電機の確認
災害用トイレの設置、消火訓練

(参考：R5年度訓練の様子)



負傷者搬送の様子



災害用トイレの設置

(参考)BCP更新概要

BCP の目次		ページ	更新内容
1. はじめに	1.1 基本方針	1	
	1.2 BCP の策定・運用の体制	1	・本文に「また、関係者に BCP を周知するための要約版を作成する。」を追加
	1.3 BCP の発災後の運用期間	1	
2. 基本的な考え方	2.1 大規模災害発生時の基本方針	2	・基本方針の一部文言修正、「感染症の予防や拡大防止」を追加
	2.2 大規模災害発生時の重要業務	2	・「感染症の予防や拡大防止対策」を追加
	2.3 発災時の重要業務の実施フロー	3	
	2.4 現状の把握	4	・「2.4.3 ライフライン」に衛星携帯電話を追加
	2.5 被害想定	7	・想定ケースを追加
	3.1 従業員・訪問客の安否確認	8	
	3.2 負傷者の救急・救命	9	・移動可能な場合は、負傷者を安全な場所に移動してから処置等を行う形に変更
3. 災害時の重要業務の行動計画	3.3 避難スペースの確保・誘導	10	・一部文言追加、修正
	3.4 防災用備蓄の搬出、避難者への配布	11	・「感染症拡大時」を追加
	3.5 設備の被災状況の確認	12	
	3.6 消火活動	13	・一部文言修正
	3.7 関係各所への情報伝達	14	・使用機材に、「衛星携帯電話、固定電話」を追加
	3.8 周囲への情報提供	15	
	3.9 トイレ、非常用発電機の起動	16	・「感染症拡大時」を追加、営業班の行動に「断線の確認」を追加
	3.10 災害支援スペースの確保	17	
	3.11 感染症の予防や拡大防止対策	18	・「3.11 感染症の予防や拡大防止対策」を追加
	4. 定期訓練	19	・「令和元年度、令和4年度訓練の概要」を追加 ・「定期訓練で実施することが望ましい項目」を追加
5. BCP の定期的な見直し		20	・タイトル追加、「連絡網については、四半期ごとに更新を実施する」を追加
別表	従業員緊急時連絡網	21	・連絡網を更新
	初期の被害チェックリスト、状況記録図	22	
	「道の駅」区域内の各班担当エリア図	24	
	避難誘導経路、消化機材設置箇所図	25	
	災害時の連絡フロー	27	・富士宮市保健センター、西消防署北分署、静岡県東部地域局危機管理課、静岡県災害対策本部を追加
	道の駅「朝霧高原」災害時連絡先一覧	28	・静岡県、西消防署北分署を追加、文言修正
	災害用設備配置図	29	
	災害用トイレの設置手順	30	・災害トイレ用テントの固定に関し、コンクリート釘が打込めない際の代用品を記載
	非常用発電機起動手順	31	・資料更新
	「富士宮市防災マップ(令和3年3月改定)」地震災害	34	・「富士宮市防災マップ(令和3年3月改定)」地震災害を追加 ・想定ケース、編集者等を追加
	参考 BCP の管理体制	35	・BCP の管理体制を追加
	参考 BCP の更新概要	36	・BCP の更新概要を追加

3. 道の駅「朝霧高原」のBCP更新

- 時点更新が必要な事項については見直しを行いたい。
○BCP更新案について、ご意見を頂戴したい。

■BCPの更新概要

BCPの目次		ページ	更新内容(案)
1. はじめに	1.1 基本方針	1	
	1.2 BCPの策定・運用の体制	1	
	1.3 BCPの発災後の運用期間	1	
2. 基本的な考え方	2.1大規模災害発生時の基本方針	2	
	2.2大規模災害発生時の重要業務	2	
	2.3発災時の重要業務の実施フロー	3	
	2.4現状の把握	4	
	2.5被害想定	7	
3. 災害時の重要業務の行動計画	3.1従業員・訪問客の安否確認	8	
	3.2負傷者の救急・救命	9	
	3.3避難スペースの確保・誘導	10	
	3.4防災用備蓄の搬出、避難者への配布	11	
	3.5設備の被災状況の確認	12	
	3.6消火活動	13	
	3.7関係各所への情報伝達	14	
	3.8周囲への情報提供	15	
	3.9トイレ、非常用発電機の起動	16	
	3.10災害支援スペースの確保	17	
	3.11感染症の予防や拡大防止対策	18	
4. 定期訓練		19	
5. BCPの定期的な見直し		20	
別表	従業員緊急時連絡網	21	・要時点更新
	初期の被害チェックリスト、状況記録図	22	
	「道の駅」区域内の各班担当エリア図	24	
	避難誘導経路、消化機材設置個所図	25	
	災害時の連絡フロー	27	
	道の駅「朝霧高原」災害時連絡先一覧	28	
	災害用設備配置図	29	
	災害用トイレの設置手順	30	
	非常用発電機起動手順	31	
	「富士宮市防災マップ(令和3年3月改定)」地震災害	34	
	参考 BCPの管理体制	35	
	参考 BCPの更新概要	36	